

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月06日

計画の名称	鹿児島県における大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	鹿児島県, 鹿児島市, 霧島市, 南さつま市, 鹿屋市, 薩摩川内市, 曾於市, 南九州市											
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）を行い、その結果を基に大規模盛土造成地のマップ作成及び情報提供することにより、県民の防災意識の向上を図る。 また、大規模盛土造成地マップについて、現地確認及び造成年代調査等を行い、精度の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	359	A	359	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・鹿児島県全域における大規模盛土造成地の変動予測調査完了の市町村の割合 県内市町村数や事業実施状況を基に算出する。 （大規模盛土造成地の変動予測調査完了率）=（完了市町村数）/（県内43市町村）	H31 42%	%	（R5末） 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・当初現況値について、大規模盛土造成地が存在しない118市町村は、H30年度に存在しないことを確認し、H30年度末に公表済。・県の調査対象市町村数 = 21市町												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	・国の調査により抽出された大規模盛土造成地の現地確認 ・大規模盛土造成地の台帳作成	21市町						62	-	
	A13-002	宅地耐震	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	・大規模盛土造成地マップの作成及び公表・大規模盛土造成地の台帳作成	鹿児島市						123	-	
	A13-003	宅地耐震	一般	霧島市	直接	霧島市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の台帳作成	霧島市						16	-	
	A13-004	宅地耐震	一般	南さつま市	直接	南さつま市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング	南さつま市						83	-	
	A13-005	宅地耐震	一般	鹿屋市	直接	鹿屋市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の台帳作成	鹿屋市						6	-	
	A13-006	宅地耐震	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の台帳作成	薩摩川内市						13	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-007	宅地耐震	一般	曾於市	直接	曾於市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の第二次ス クリーニング	曾於市						32	-	
	A13-008	宅地耐震	一般	南九州市	直接	南九州市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の第二次ス クリーニング	南九州市						24	-	
												小計						359	
											合計							359	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備事業の事後評価として鹿児島県で実施	交付期間終了後
	公表の方法
	鹿児島県ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	鹿児島県全域における大規模盛土造成地の変動予測調査（大規模盛土造成地のマップ作成，現地確認，造成年代調査）を実施し，その実施率が98%となった。（大規模盛土造成地が存在しない市町村については，そのことを公表済み）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	98%
		大規模盛土造成地の箇所数が極めて多かった自治体においては計画期間内に完了できなかったため、継続して調査実施予定とする。